

農林水産省消費者の部屋 「さつまいも・じゃがいもの週」 —いもの魅力、再発見！—

農林水産省生産局農産部地域作物課

和田美穂子

はじめに

農林水産省では、消費者の方々とのコミュニケーションを深めるために、農林水産省の北別館1階に「消費者の部屋」を設け、農林水産行政や食生活などについての情報提供を行っています。

多くの消費者にかんしょ・ばれいしょに興味を持ち理解を深めていただくことを目的として、平成27年2月23日(月)～27日(金)の5日間、『さつまいも・じゃがいもの週』～いもの魅力、再発見！～』を開催しましたので、その概要について紹介します。

展示の概要

消費者の部屋「さつまいも・じゃがいもの週」では、産地からの協力を賜り、全国各地のかんしょ・ばれいしょの青果物や加工品を展示しました。また、かんしょ・ばれいしょに関心を持っていただくために、さまざまな情報について、パネルにより紹介しました(写真1)。

1. 青果物の展示

全国各地から、多くの種類のかんしょ・ばれいしょを提供していただき、品種や産地の紹介ポスターやポップ、リーフレットとともに展示を行いました。

異なる品種を多数並べて展示したところ、かんしょ・ばれいしょともに大きさや外観の違いがよくわかり、訪れた方々は関心を持って見学していました。また有色品種については、青果物を切って内部の色が見える展示を行ったところ、多くの方が足を止め、興味深く実物を眺めていました。かんしょ、ばれいしょともに「色つきのものがあるなんて知らなかった。」「実物を見て驚いた。」という感想が聞かれました。

2. 加工品の展示

加工品も青果物同様、全国の産地から提供していただいたさまざまな種類を展示しました。

カラフルなパッケージや工夫を凝らした包装も目を引きましたが、商品名について



写真1 かんしょ・ばれいしょの青果物・加工品・パネルの展示

は一見して何を示すものかわからない各地

(表1)。

の方言や地名から付けられたものが多く、

それぞれの由来や言葉の意味等が非常に興

味深いものもあり、それらを解説したリー

フレットなどを商品と併せて展示しました

3. パネル展示

かんしょ・ばれいしょの伝来や国内での

広がりから始まり、栽培、国内での生産や

表1 かんしょ・ばれいしょの展示品一覧

【展示品一覧】

○青果

都道府県	産地等	展示品
北海道	北海道	青果：キタアカリ、とうや、きたむかい（ばれいしょ） パンフレット等
北海道 (農研機構)	北海道農業研究センター	青果：はるか、こがね丸、ノーザンルビー、キタムラサキ（ばれいしょ） パンフレット等
茨城県 (農研機構)	作物研究所	青果：からゆたか、あいこまち（かんしょ） パンフレット等
千葉県	香取市	青果：ベニコマチ、ベニアズマ、アヤコマチ、パープルスイートロード等
新潟県	小千谷市	青果：ベニキララ（かんしょ）
石川県	石川県かほく市、白山市、志賀町 他	青果：兼六（かんしょ）
静岡県	三島市	三島ばれいしょのパンフレット等
佐賀県	唐津東松浦地域	青果：からゆたか（かんしょ） パンフレット等
宮崎県	JA 串間市大東	青果：やまだいかんしょ（かんしょ） パンフレット等
宮崎県 (農研機構)	九州沖縄農業研究センター	青果：べにはるか（かんしょ） パンフレット等
鹿児島県	長島町	青果：ニシユタカ（ばれいしょ） パンフレット等

○加工品

都道府県	産地等	展示品
北海道 (農研機構)	北農研	じゃがいろ（スナック菓子）（ばれいしょ加工品）
岩手県	滝沢市	芋焼酎「馬芋ん（うまいもん）」（かんしょ加工品） パンフレット等
茨城県 (農研機構)	作物研	干しいも：ほしこがね（かんしょ加工品）
千葉県	香取市	焼酎、食品・菓子類等（かんしょ加工品） パンフレット等
新潟県	粟島浦村	芋焼酎「んっぼん」（ばれいしょ加工品）
新潟県	小千谷市	さつまいもプリン、スイートポテト、さつまいもまんじゅう（かんしょ加工品）
石川県	石川県かほく市、白山市、志賀町 他	兼六の干し芋（かんしょ加工品）
宮崎県 (農研機構)	九沖農研	「こなみずき（かんしょでん粉）」関連商品

主要な品種、特性や成分、需要の動向や用途ごとの消費量、でん粉に関する情報、また各地の祭りや呼び名、主要都市の消費ランキングなど、さまざまなかんしょ・ばれいしょに関するデータや情報をパネル展示で紹介しました。

多くのパネルを展示しましたので、興味のあるものを選んでご覧になれる方が多かったようですが、中には長時間滞在いただき、一つ一つ丁寧にご覧になられた後、熱心にご質問される方もいらっしゃいました。来場者の関心が特に高かったものとしては、かんしょ及びばれいしょをどの地域が多く生産、消費しているかを紹介した「さつまいも、じゃがいもの生産及び消費ランキング」のパネルで、次いで生育環境や生理特性を紹介した「さつまいも、じゃがいもの特性」、各地域のいもに関する祭りを紹介した「日本のさつまいも、じゃがいも祭り」がありました。

また、当日配布したレシピ集は人気が高く、新たな調理方法を知りたいと思っている方が多いことが伺えました。

4. 特別展示（焼きいも）

近年、焼きいもがメディア等で取り上げられる機会も多く、スーパーなどでも取り扱われるようになり、その人気が再燃してきていることから、特別展示として焼きいものコーナーを設けました。パネルで焼きいもの歴史や甘さの秘密、焼き方を紹介し、冷凍焼きいも（「べにはるか」）を試食していただきました。

試食では、冷凍焼きいもを自然解凍し、提供しましたが、とても滑らかで甘さも十分、冷凍品と聞いて驚く方が多くいらっ

しかったです。「冷凍なら気軽に食べたい分だけ食べられる」、「長期間の保存が利くので便利」と言った感想もありました。その他に試食品の品種や解凍方法についての質問が多くあり、また、家庭で青果物から焼きいもを作る際のポイントや適した品種などを質問される方もいらっしゃいました。

来場者にさつまいも加工品で好きなものをお聞きしたところ、焼きいもの人气が圧倒的に高く、次いで干しいも、スイートポテト、大学いも、いもけんぴの順となり、焼きいもへの関心の高さが改めて伺えました。

アンケート調査結果

消費者の部屋に来場いただいた方にアンケート調査への協力をお願いしましたので、その結果をご紹介します。なお、アンケートにお答えいただいたのは男性が6割、女性が4割、年齢構成は30歳代以下が1割強、30歳代、40歳代、50歳代がそれぞれ2割、60歳代以上が2割でした。

今回の展示の中で印象に残った展示をお聞きしたところ、多数の品種を並べた「青果物の展示」を挙げた方が最も多い結果となりました。

品種に関する質問としては、購入する際に「品種を気にする」と答えた方が多く、以下「気にしない」、「どちらともいえない」と続きました（図1）。なお、ばれいしょについては、約半数の方が「男爵薯、メークインを選択して購入する」と回答し、古くから定着している品種の人气と知名度の高さが伺えました。

また、「知っている品種等」としては、

かんしょは、「安納いも」、「ベニアズマ」、「べにはるか」、「なると金時」、「コガネセンガン」等の認知度が高く、ばれいしょは「男爵薯」、「メイクイン」を挙げる方が圧倒的多数の中、次いで「キタアカリ」、「インカのめざめ」、「デジマ」等の回答が見られました。その他、品種等に関して「今回の展示で、品種の多さに驚いた」、「スーパーでは品種名が書いていないことが多い」、「たくさんの品種があるので次回以降購入する際に気をつけて見てみたい」との感想があ

りました。また「品種ごとの調理法が知りたい」、「いもは好きな人も多く保存もしやすいので、もっとPRされても良いと思う」などの声も聞かれました。

購入頻度に関する質問では、さつまいもについては「月1回以上」と回答した方が最も多く、「年に数回」、「週に1回以上」と続きました。ばれいしょについては、「月1回以上」が最も多く、「週に1回以上購入」、「年に数回」という結果になりました（図2、図3）。

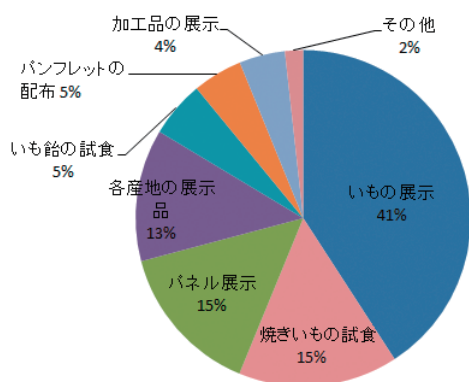


図1 「印象に残った展示は何ですか？」

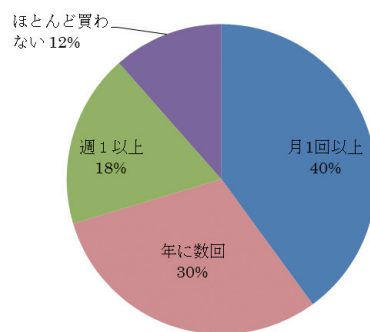


図2 「どのくらいの頻度でさつまいもを買っていますか？」

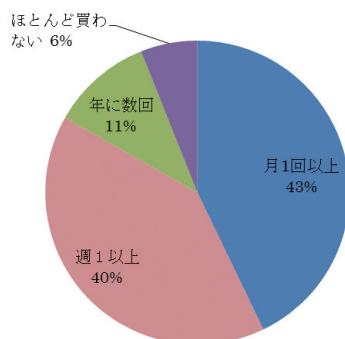


図3 「どのくらいの頻度でじゃがいもを買っていますか？」

おわりに

今回の消費者の部屋「さつまいも・じゃがいもの週」には、期間中937名の方にご来場いただきました。

来場者へのアンケートの最後に、この展示をご覧になった結果「さつまいも・じゃがいもへの関心が高まったか」また、「食べたいと思ったか」をお聞きしたところ、「関心が高まった」が83%、「食べたいと思った」が90%という結果となりました。

消費者の部屋「さつまいも・じゃがいもの週」の開催については、多くの消費者にご来場いただき、上記のアンケート結果からも、かんしょ・ばれいしょに興味を持ち理解を深めていただく場となったと考えております。また、展示品の提供や期間中の運営等々に関しては、多くの方々にご協力を賜りました。関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。